

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、診療情報等を共同研究機関より提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 直接型抗ウイルス薬によりウイルス学的著効を示した C 型慢性肝疾患患者における肝発癌の実態を明らかにするための多施設共同前向き研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学内科学講座消化器内科部門 教授 鳥村 拓司

試料・診療情報等の提供先：久留米大学内科学講座消化器内科部門

【研究分担施設・研究責任者】

・別紙参照

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：平成 26 年 7 月から平成 34 年 1 月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学消化器内科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：C 型慢性肝疾患と診断された方

【診療情報等の項目】

診療情報等：【性別、年齢、身長、体重、病歴、治療歴、CT、MRI 検査データ 等】

授受の方法： ☒ 郵送・宅配 ☒ 電子的配信 ☐ 直接手渡し ☐ その他（ ）

【研究目的】

C 型慢性肝疾患患者において、DAA 治療後に SVR を達成した患者群からの肝発癌の実態や患者の生命予後を明らかにすることを目的としています。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から平成 39 年 1 月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学内科学講座消化器内科部門 教授 鳥村 拓司

問い合わせ担当者：久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門 古賀 浩徳、井出 達也

電話: 0942-31-7561

FAX: 0942-31-2623

【研究分担施設・研究責任者】（別紙）

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座 中尾 一彦

長崎医療センター臨床研究センター 八橋 弘

佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科 江口 有一郎

九州医療センター肝胆膵外科 高見 裕子

九州医療センター消化器科 中牟田 誠

福岡赤十字病院肝臓内科 早田 哲郎

福岡徳州会病院肝臓内科 松本 修一

産業医科大学第三内科 原田 大

大分大学消化器内科 清家 正隆

大分医療センター消化器内科 山下 勉

長崎労災病院消化器科 後藤 貴史

熊本大学消化器内科 佐々木 裕

宮崎大学内科学二 永田 賢治

南風病院肝臓内科 小森園 康二

琉球大学第一内科 前城 達次

鹿児島大学消化器内科 井戸 章雄

福岡大学消化器内科 向坂 彰太郎